

建築主：学校法人開成学園
 設計：大成建設株式会社一級建築士事務所
 施工：大成建設株式会社千葉支店
 所在地：館山市那古

波の音が聞こえる自然と調和の施設

開成学園那古宿舎



海からの遠景

館山湾の防潮堤に面し幅5～6mの砂利道を挟んだ自然の中に建つ、1階がRC造、2階が木造の夏季海水浴のための学校施設である。2階が生徒、教員用の居住スペース、1階がホール・厨房・食堂等のスペースとなっている。2階の居住スペースからは館山湾が目前に広がり各室とも眺望を楽しむことが出来、西東側に大きく開いた開口部から夏場の海風を取り込むことができる。「水泳学校」のための施設として1階がRC造のラーメン構造であり津波、地震に対し安全性を確保している。2階木造部分の大スパンの構造は、構造用合板を耐震要素とし、梁せい450の集成材を910ピッチに配置している。

1階ホール出入口は海岸に面し、屋外に洗い場とシャワーの施設を設けてあるが屋根も無く開放的である。2階の外壁は杉板の横張りに、薄い黒色の塗装で木製の雨戸とともに周囲の環境を乱さず海岸に平行して建つ大きな建物のわりには目立たずシックに感じた。敷地の囲いも2m程の女竹のヨシズで造られていて昔の海岸沿いの松林と民家を連



前庭からの外観

想した。建物の色づかいと共に景観に配慮し設計されたことに敬意を表したい。やがて敷地内の松の木が成長し子供達が木陰で大勢集まり遊ぶ姿を想像すると楽しくなる。この施設は夏季だけの使用のようだが、都会のこども達が四季を通し利用されることを期待したい。委員の意見として夏季だけの施設の利用ではもったいないという意見があった。

周辺の環境は自然の残る海岸沿いのあまり開発されていない場所で、これから景観を考えながら自然の緑と調和のとれた「まちづくり」の整備に期待したい。

（青柳英俊）



海への眺望（2階居室より）

（撮影／三輪晃久写真研究所）